

## CONVENTION REPORT

## コンベンションレポート

# 「関西広域で考える 男女共同参画フォーラム」

開催日:平成26年1月17日・18日  
会場:倉吉未来中心他

このフォーラムは平成22年に設立、2府5県4市で構成された関西広域連合の実施事務に男女共同参画の視点を取り入れられ、生活面や経済面で繋がり深い関西地域の人々と出会い、繋がり・絆を深め、互いが助け合う事への大きなうねりになる第一歩になることを目的に初めて鳥取県で開催いたしました。

「鳥取県男女共同参画をすすめるネットワーク」が2年にわたり準備をし、県内の多くの団体で実行委員会を結成し力をあわせ進めてまいりました。この事業を契機として、県内の男女共同参画を推進する団体間のネットワークを広げることも大きな目的でもありました。

初日は「男女共同参画の視点からの防災・復興の取組指針について」澤井景子内閣府男女共同参画推進官による説明、NPO法人高齢社会をよくする女性の会理事長樋口恵子先生の講演、その後、第一分科会:医療・福祉(暮らしやすい地域とは)、第二分科会:防災・環境保全(防災に強い社会づくり)、第三分科会:観光・文化振興・産業振興(つながろう!文化で豊かに観光で元気に)の3分科会、翌日は人口激減社会での地域の活性化を考える～女性の能力活用と多様な生き方が紡ぐ社会の可能性～をテーマに秋山喜久(関西連

合協議会長)、笠松和(徳島県上勝町(株)もくさん社長)、平井伸治(鳥取県知事)を鼎談者に迎え、コーディネーターには樋口先生をお願いいたしました。延べ参加人数は約1200名、二日間盛りだくさんのスケジュールでありましたが、熱心に討議がなされ、多くの刺激を受け、地域の中でなすべきことが明らかになり、元気をもらえたなど大変好評をいただきました。次回に繋がりたい!!実行委員、参加者みんなの願いです。

関西広域で考える男女共同参画フォーラム 実行委員会  
委員長 大月悦子

